

# さかいまち 議会だより

No. 144

平成20年11月1日発行

編集発行・茨城県境町議会  
広報編集委員会

〒306-0495 境町391-1  
TEL. 0280-81-1316  
FAX. 0280-87-5873



## 圏央道調査特別委員会が県に 要望書を提出

当調査特別委員会では、去る8月4日、議員10名、執行部からは、野村康雄町長を始め、担当課長等参加のもとに、圏央道の早期完成と圏央道にアクセスする道路の早期整備の要望書を橋本昌県知事に提出しました。

当日は、インターチェンジ周辺の企業誘致なども併せてお願いをしました。

県でも財政が大変厳しい状況にあるとのことではありますが、圏央道及びその周辺アクセス道路については、平成24年度までに、必ず完成させるという力強いお言葉をいただきました。

更に、インターチェンジ周辺の開発に当たっては、20から30ヘクタール程度まとまれば、企業を紹介してくれるとのことであり、当町は位置的に立地条件は良いということになります。

当委員会では、去る9月10日に委員会を開催し、町が平成19年度・20年度の継続事業として実施してきた「まちづくり基本A調査」の調査結果を担当課長から詳細な説明を受けました。

当委員会としては、この調査が基本構想であることから、早急に実施計画を策定するよう町に要請すると共に、コストを極力抑えた開発手法等を町に提言し、併せて、県との話し合いの場をもちいろいろな情報を得て、圏央道の波及効果を最大限町づくりを生かすための具体的な諸施策を早急に協議検討して参ります。

## 圏央道の整備効果



都市相互の連絡強化  
・県西地区の都市相互のつながりをスムーズにして、地域間の連絡や首都圏の中核都市との交流を促進  
地域経済の発展  
・物質輸送が便利になり、生鮮食品の市場拡大など地域経済の発展  
行動範囲の拡大

・行動時間の短縮強化により、行動範囲がグリーンと広がり、特に、茨城から神奈川方面へ、都心を通らないスムーズな移動が実現  
交通の円滑化

・交通の流れを円滑にし交通渋滞が緩和され、安全な生活環境を実現

